

プログラム、画像間変化箇所判読支援動画生成方法、  
及び画像間変化箇所判読支援動画生成装置

【技術分野】

情報、通信

【特許番号/公開番号】

特開 2009-177336

【利用分野・適用製品】

画像間変化箇所判読支援動画生成方法、画像間変化箇所判読支援動画生成装置等

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【目的】

本技術は画像間の変化箇所の判読を支援することが目的である。

【技術概要】

画像間の変化箇所を判読する際の比較対象となる第1及び第2画像の間における画素ごとの差分を生成し、画素ごとの差分に基づいて、複数の閾値の夫々に対して、差分が閾値より大きい箇所又は小さい箇所を、第1及び第2画像の間における変化箇所の候補として表示するための変化箇所候補画像を生成し、複数の閾値に対する複数の変化箇所候補画像が閾値の順に連続的に切り替えて表示される動画を生成する。

【効果】

画像間の変化箇所を判読する際には閾値を設定する必要があるものの、画像にかかわらず閾値を固定にしたり、変化箇所を判読する際に予め閾値を設定したりすると、画像間の変化箇所を高精度に判読できないことがある。本技術は画像間の変化箇所の判読を支援する。

【特記事項・図面・その他】

